

令和 3 年度協議会事業について

1 - 1 地域内路線の再編及び有効活用（丸線・平群線）に係る実証運行

事業目的：令和 2 年度に実施した路線バス「丸・平群線」の実証運行の結果を踏まえ、現在の運行ルートを活かしながら、当該路線の維持・継続を目的とした新たな運行形態を検証いたします。丸線については、定期利用者を始めとする一定数の利用者数があることから、主に平群線の運行形態を変更し、検討したいと考えています。

実証内容：

- 平群線・運行ルートを平群車庫～三芳分庁舎～安房地域医療センター間に変更。（フリー乗降有）
- 新たな運行システムとして、車両の小型化とデマンド運行（事前予約制）に取り組む。
- 館山駅方面へ行く場合は、現在の丸線と三芳分庁舎での乗り継ぎ、鴨川館山線又は白浜千倉館山線と安房地域医療センターで乗り継ぎを可能な限り設定。
- デマンド運行以外に朝夕の通勤・通学用に従来の館山駅行き便（1 往復）を設定。
- 均一運賃制度に取り組む

丸 線・三芳分庁舎へ乗り入れ、平群線との接続を行う。

実証期間：令和 3 年 1 1 月頃から令和 4 年 2 月までの 50 日間（予定）

運 賃：平群線 1 回 3 0 0 円（予定）

丸 線 従来通りの対距離制運賃

【実証期間】 3 0 0 円 + 4 1 0 円 計 7 1 0 円 【現状】 乗り継ぎなし 7 3 0 円

交通結節点：三芳分庁舎敷地内（農村環境改善センター前 自動販売機付近）

運行形態：デマンド運行とする。運行時刻を設定するが、電話等による事前予約がない場合は運行しない。

三芳分庁舎付近バス停設置箇所



使用車両



平群線運行ルート案



【協議第 8 号】

令和 3 年度協議会事業について

1 - 2 地域内路線の再編及び有効活用（神戸地区）に係る実証運行

事業目的：神戸・富崎地区のうち、バス路線から外れた集落住民の移動手段を確保し、ストレスなくお出かけできる環境を整える。「公共交通空白地」に住んでいる高齢者の買い物需要に応えていくことを目的とする。

- 実証内容：
- ・様々な需要はある中、まずは高齢者の買い物に焦点を当てた検証を予定。
 - ・ハイエースワゴン車による曜日運行（運行する曜日を絞る形態）に取り組む。
 - ・曜日別に地区を巡回し、おどや大神宮店又はイオンタウン館山まで輸送する。

実証期間：1 か月程度を想定しているが、今後の検討とする。

運賃：地域内は 200 円から 300 円、地域外は 500 円を想定。

交通結節点：相の浜（洲の崎線・南房州本線と接続）

運行形態：デマンド型運行又は区民館等に停車ポイントを設定した定時定路線型運行。

運行頻度は下記 2 コース。各コースとも平日 2 日 午前 1 便 合計 4 日/週運行を検討。

【コース 1】

西岬西公民館発 坂足・小沼・坂井 布沼・洲宮・茂名 セブンイレブン藤原店（降車のみ）
おどや大神宮店・イオンタウン館山
帰りはこの逆で運行

【コース 2】

・佐野区民館発 佐野 犬石海側（旧神戸小裏） 犬石山側・中里・竜岡 小塚大師・大神宮
（相浜・布良）おどや大神宮店・イオンタウン館山
帰りはこの逆で運行

